

もんじょかん
広島県立文書館事業年報

第27号（平成27年度分）

歴史資料は 過去・現在・未来をつなぐ 私たちの財産です

広島県立文書館

目 次

I 概 要

1 設置目的	2
2 業務内容	2
3 沿革	2
4 施設・設備	3
5 組織及び職員構成	4
6 文書館運営予算	5
7 収蔵資料	5
各階平面図	6

II 事業報告

1 収集	7
2 整理	15
3 保存	18
4 利用	18
5 展示・普及啓発	21
6 研究	25
7 その他	26
8 業務日誌	28

III 法律・条例・規則

1 公文書館法	32
2 広島県立文書館設置及び管理条例	32
3 広島県立文書館管理規則	33
4 広島県文書等管理規則（抜粋）	34
5 広島県文書等管理規程（抜粋）	35
(利用案内)	36

I 概要

1 設置目的

文書館は、広島県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書、その他の記録（以下「文書等」という。）を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与することを目的としている。（広島県立文書館設置及び管理条例第1条）

2 業務内容

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること
- (2) 文書等の利用に関すること
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

3 沿革

昭和 34年11月	「公文書散逸防止について」日本学術会議が勧告
40年 1月	広島県立文書館設立期成会（代表 福尾広島大学教授）が組織され、文書館の設立及び官公庁の廃棄文書選別保存の必要性について関係方面へ運動を開始
41年 3月	広島県廃棄行政文書の選別収集を開始
43年 4月	広島県史編さん事業を開始
57年 2月	県立文書館建設調査研究協議会（55年10月発足、会長：今堀誠二広島女子大学学長）が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年 3月	広島県史編さん事業が完了（昭和43年から16年間、全27巻）
12月	広島大学跡地利用研究協議会（会長 荒木武広島市長）が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館、県立図書館、県立産業技術交流センターによる複合施設（仮称情報プラザ）として建設することが決定
63年 3月	広島県情報プラザ完成
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置（広島県情報プラザ（文書館）で勤務）
6月	公文書館法施行
10月	広島県立文書館開館 広島県情報プラザ（文書館）落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成 元年10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催
5年10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年 6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年 5月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年 3月	広島県のホームページに県立文書館ホームページを開設
15年 4月	中間書庫（広島市南区出汐二丁目旧地方公務員研修所）の使用開始
18年 2月	中間書庫を旧地方公務員研修所から旧観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転
20年10月	開館20周年記念リバイバル展及び記念講演会を開催
23年 9月	広島大学文書館と「災害等の発生に伴う史・資料保護に関する相互協力協定書」を締結
24年11月	第38回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県民文化センター・鯉城開館で開催
25年 1月	当館寄託「福山市・山野村役場文書」が広島県重要文化財に指定
26年 4月	中間書庫として旧県立白木高校（広島市安佐北区白木町秋山1210-1）の教室を取得

4 施設・設備

県立文書館（総務局所属）は、県立図書館（教育委員会所属）、県立産業技術交流センター（商工労働局所管）と共に「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

(1) 情報プラザ

所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号			
用途地域	住居地域（建ぺい率60%，容積率200%）			
防火指定	準防火地域			
敷地面積	10,015.78㎡			
建築面積	5,666㎡			
延床面積	23,674㎡	内訳	文書館	2,530㎡
			図書館	6,190㎡
			産業技術交流センター	2,000㎡
			交流フロア	2,880㎡
			共用部分	10,074㎡

工期 昭和61年6月～昭和63年3月 総事業費 10,481,970千円（うち、用地取得費 2,905,734千円）

(2) 文書館

ア 情報プラザ内（主要な専用部分のみ）

区分	面積（㎡）	仕様等
閲覧室	203	23席
閲覧準備室	35	8席
展示室	90	ハロンガス消火設備 固定展示ケース2面（延長22.4m）
研修・会議室	94	50人収容
調査研究室	43	書架（密集式）延長45.1m
事務室	102	
館長室	22	
マイクロ撮影室	35	
製本補修室	29	和室6畳付
マイクロ保管庫	36	24時間空調，ハロンガス消火設備
第1書庫	103	古文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長1,314m
第2書庫	77	複製本用，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架（密集）延長93.2m
第3書庫	17	貴重書庫，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架延長34m
第4書庫	367	古文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架延長1,331m

第 5 書 庫	4 8 1	行政文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架（密集）延長6,085m
旧 消 毒 室	5 2	平成23年度に燻蒸設備をすべて撤去し，書架を配置した。 平成24年度から書庫として活用している。 書架延長400m
荷 解 整 理 室	9 5	書架延長100m

※ 書架延長（第1書庫～第5書庫，旧消毒室） 10,096m

※ 24時間空調の設定条件：温度 25度以下，湿度 55～60%

イ 中間書庫

平成15年4月1日，旧広島県地方公務員研修所（広島市南区出汐二丁目）を中間書庫として使用開始した。その後，平成18年2月28日，中間書庫を旧広島県観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転した。書架延長 2,250m（平成28年3月31日現在）。

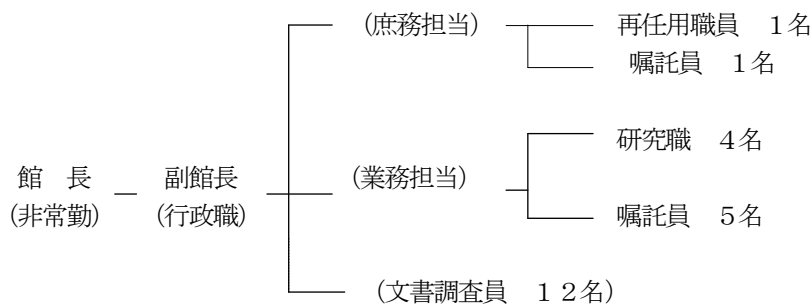
また，平成26年度より旧白木高校跡施設（安佐北区白木町秋山）を中間書庫として利用しており，平成27年度は書架12本を追加設置した。書架延長706m（平成28年3月31日現在）。

5 組織及び職員構成（平成27年4月1日現在）

(1) 職員定数

13名（常勤職員5名，非常勤職員1名，再任用職員1名，嘱託員6名）

(2) 組織の状況



(3) 文書調査員の委嘱

ア 県内における歴史的資料の所在，保存状況等を把握するため，12名を委嘱した。

イ 6月12日（金）に文書調査員会議を開催した。

- 議題1 平成27年度事業計画等について
- 2 県内所在文書の調査状況と課題
- 3 調査員業務の成果と課題

6 文書館運営予算（年度別当初予算）

（単位：千円）

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
文 書 館 運 営 費	3,868	5,334	6,398	6,329	8,506
嘱 託 員 等 人 件 費	14,527	21,411	21,149	20,175	20,826
施 設 維 持 費	11,233	10,974	11,060	11,061	11,061
大 規 模 修 繕 費	18,990	10,693	3,209	53,638	173
小 計	48,618	48,412	41,816	91,203	40,566
※公文書等情報化推進事業	3,849	—	—	—	—
合 計	52,467	48,412	41,816	91,203	40,566

区分欄の※は，緊急雇用対策事業である。

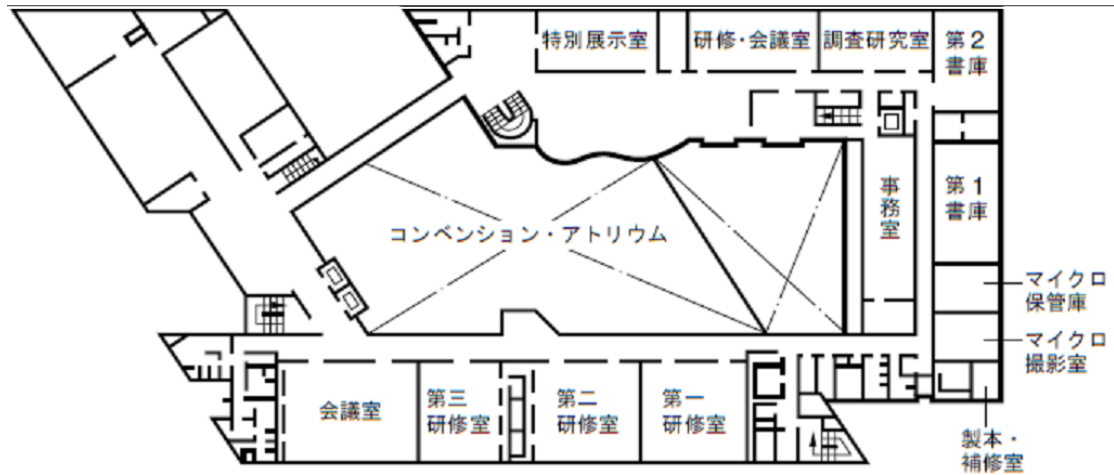
7 収蔵資料

平成 27 年度末現在の収蔵資料は、次のとおりである。

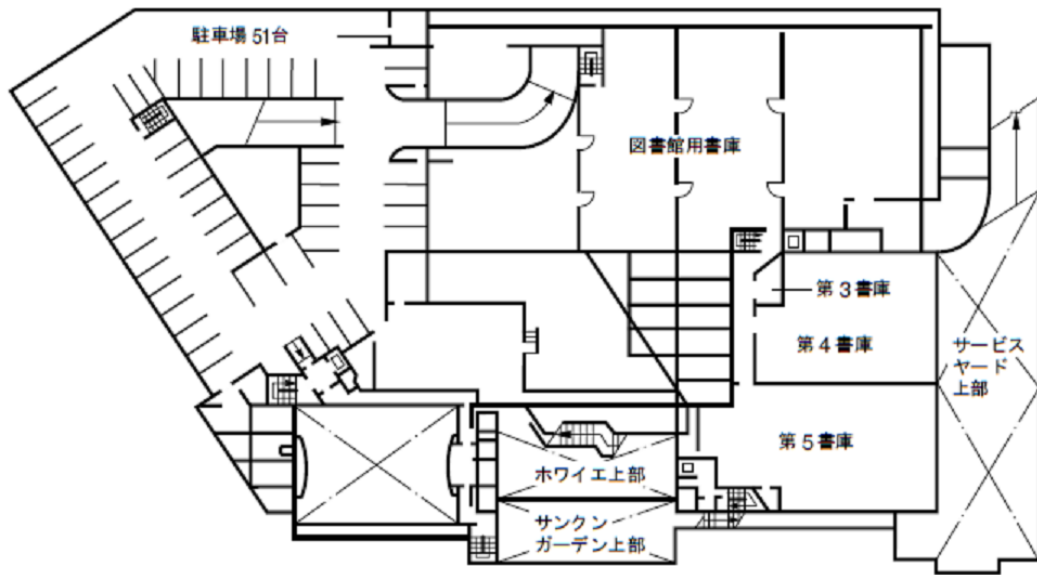
平成 28 年 3 月 31 日現在

種 類	内 容	現有資料数
行 政 文 書	保存年限が満了した県の行政文書の中から、将来、歴史資料として価値があるものとして選別したもの、及び長期保存文書の内、移管を受けたもの	約57,000冊
行 政 資 料	県・国・市町村が刊行する各種行政刊行物（外郭団体や民間団体の刊行物を含む。）	約104,000冊
古 文 書	非県庁文書の総称で文書館に寄贈・寄託されたもの	約249,000点
複 製 資 料	古文書を撮影したマイクロフィルムとそれを焼付けたもの	約236万コマ 約40,000冊
図 書	都道府県史，市町村史，郷土に関する図書	約23,000冊

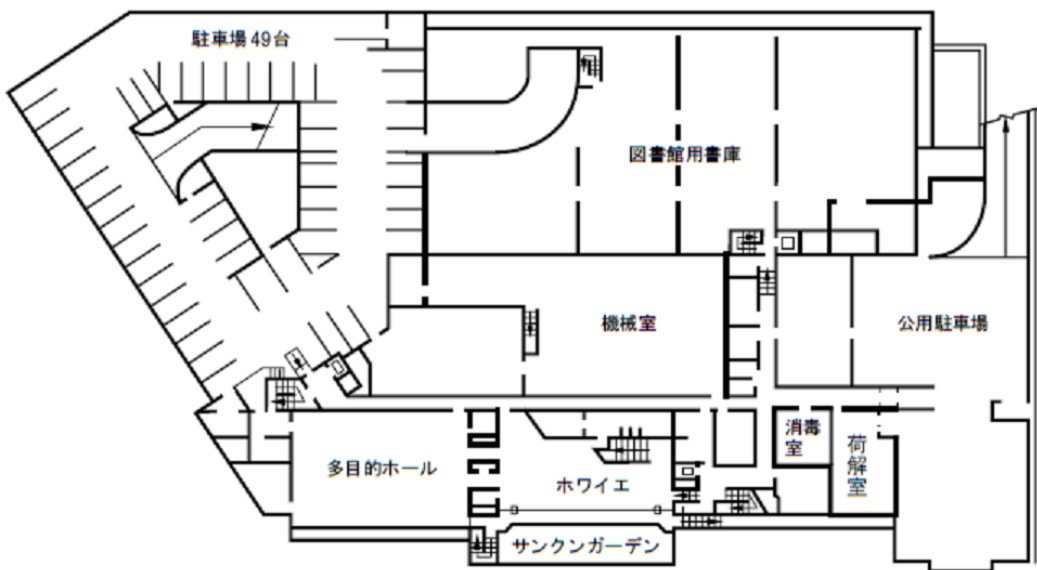
各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

II 事業報告

1 収集

(1) 行政文書

平成27年度は、561冊の行政文書（知事部局本庁機関308冊，同地方機関17冊，企業局5冊，教育委員会事務局97冊，監査委員事務局134冊）を選別収集した。一方，再選別整理で保存しないことになった文書3冊を廃棄した結果，収蔵行政文書は49,588冊となった（電子文書を除く）。

ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	管財課	51	地方課	1,216
県治課	3	管財第一課	2	市町村課	230
内務部地方課	7	管財第二課	2	市町村行政室	40
庶務課	35	財産管理室	10	市町村税財政室	75
広島県参事会	2	福利課	23	市町行政財政室	30
出納・総務室	4	福利室	2	市町行政財政課	64
出納総務室	6	職員健康推進室	2	市町村合併推進室	38
会計総務課	3	政策企画課	58	地域づくり推進室	40
会計課	35	政策企画局	176	地域行政室	5
指導検査室	8	企画調整局	6	地域税財政室	14
企画指導室	2	情報政策課	76	権限移譲推進室	4
審査指導室	2	情報政策室	41	新過疎対策課	9
審査指導課	2	情報ネットワーク管理室	4	過疎対策課	4
用度室	2	行政情報化推進室	3	地域整備課	165
用度課	1	研究開発室	8	統計課	807
総務事務課	2	企画広報課	43	情報統計課	68
総務課	418	企画室	136	統計管理室	10
総務室	33	企画課	440	生活統計室	3
総務学事課	27	企画調整課	283	経済統計室	3
学事振興室	38	地域振興・総務室	12	情報管理課	6
学事課	180	地域政策総務課	18	新空港建設推進事務局	21
広島女子大学整備事務局	2	政策企画室	7	空港対策局	10
文書法制室	24	分権改革課	9	空港交通対策課	10
県史編さん室	7	地方分権推進課	4	援護課	293
東京事務所	12	地域企画室	128	民生課	15
文教課	93	地域調整室	4	援護恩給室	3
私学振興室	23	地域開発課	158	社会援護室	6
学事室	7	地域振興課	743	社会援護課	1
大学企画管理室	4	地域政策室	40	厚生課	116
渉外課	1	中山間地域対策課	183	社会課	876
外事課	138	中山間地域振興課	17	福祉保健課	173
国際交流課	370	中山間地域振興室	38	福祉保健総務室	34
国際企画室	25	広域行政推進課	3	健康福祉総務課	7
国際交流室	66	地域政策課	17	福祉・企画管理室	7
国際室	2	環境県民総務課	19	福祉指導課	137
国際課	3	土地対策課	24	社会福祉課	280
秘書課	25	消費生活室	12	同和対策室	601
秘書広報課	101	消費生活課	77	同和対策課	745
県民広報課	28	生活課	32	人権施策室	18
広報広聴課	62	県民課	389	人権・男女共同参画室	19
行政情報室	71	県民文化課	26	人権男女共同参画課	4
広報室	13	文化振興室	72	福祉課	32
人事課	2	生活文化室	11	地域福祉室	104
財政課	1,537	県立生活センター	12	地域福祉課	7
財政室	512	福山地方生活センター	6	福祉指導室	25
税務課	8	三次地方生活センター	3	障害福祉課	225
税務室	2	県民文化室	78	身体障害者福祉室	13
消防防災課	336	文化・県民協働室	18	知的障害者福祉室	12
消防室	8	文化芸術課	14	障害者支援室	9
保安室	4	コミュニティ振興課	15	障害者支援課	18
消防・保安室	1	国民文化祭事務局	26	児童課	29
消防保安課	1	交通安全対策室	66	児童家庭課	202
危機管理室	32	交通対策課	124	児童福祉課	247
危機管理課	9	交通対策室	42	児童支援室	19

家庭支援室	17	水質保全課	116	農林・総務室	1
こども夢プラン推進室	9	環境整備課	521	農林水産部企画管理室	12
こども家庭支援室	8	循環型社会推進室	17	農林水産部企画室	4
こども家庭課	13	循環型社会課	3	農林水産総務室	3
青少年対策室	39	環境型社会推進室	1	農林水産総務課	6
青少年婦人対策室	7	一般廃棄物対策室	6	農業活性化推進室	5
青少年婦人課	145	産業廃棄物対策室	1	団体検査室	168
青少年女性課	73	産業廃棄物対策課	3	団体検査課	94
県民活動課	1	商工観光課	214	農業担い手支援課	12
男女共同参画推進室	9	商工課	259	企画調整室	3
老人福祉課	81	商政課	128	経営構造室	11
高齢者対策課	130	商工・総務室	20	経営企画室	29
高齢者福祉課	234	商工労働総務室	6	農業経済課	816
長寿社会室	6	商工労働総務課	25	農地経済課	245
高齢者福祉室	19	観光課	92	農業改良課	238
高齢者支援室	12	通商観光課	29	農業経営室	2
高齢者支援課	5	観光振興室	29	農業技術課	101
介護保険準備室	3	産業技術振興室	4	技術振興室	28
介護保険推進事務局	17	工業技術課	102	農業振興課	572
介護保険指導室	53	産業技術課	63	農村対策課	302
介護保険課	19	計量検定所	2	農業振興室	1
保険課	200	計量検定室	4	園芸特産課	185
保険医療課	16	新産業振興室	50	農産園芸課	335
国保医療室	22	新産業課	9	農業産地推進課	11
医療保険室	16	産業政策課	1	農産課	525
医務課	448	地域産業振興室	22	農産振興室	21
医療対策課	147	物流推進室	16	販売推進課	5
医療・歯科保健室	3	立地・物流推進室	17	食糧課	2
医務看護室	4	流通対策課	110	食品流通課	117
健康増進・歯科保健室	3	国際ビジネス促進室	4	生産流通室	14
医療対策室	14	商業観光課	81	食品流通安全室	5
医療政策課	7	商工振興課	164	畜産課	1,051
医療保険課	22	観光交流課	35	畜産振興室	53
ねんりんピック推進事務局	3	商工指導課	60	畜産環境室	38
保健対策室	12	中小企業課	429	農地防災課	1
環境衛生課	505	中小企業指導課	112	農地課	24
生活衛生室	54	金融課	164	耕地課	1,437
食品衛生室	20	商工金融課	135	農村整備課	197
食品生活衛生課	3	商工金融室	17	農業活性化推進課	6
予防課	96	経営指導室	5	農地保全室	7
公衆衛生課	332	経営支援室	106	土地改良室	12
健康対策課	166	経営支援課	1	開拓課	1
健康増進室	15	工業振興課	45	農地開拓課	315
原爆被爆者対策課	70	企業立地課	172	農業開拓課	7
原爆被爆者援護室	4	立地政策室	15	農業開発課	175
被爆者・毒ガス障害者対策室	15	県内投資促進課	2	生産基盤室	5
被爆者支援課	2	労政管理室	8	生活基盤室	27
薬務課	205	労働福祉室	2	農村基盤室	8
薬務室	15	労政課	813	農林整備管理課	4
環境総務室	1	労政福祉課	97	農業基盤課	20
環境生活総務室	4	労政雇用課	20	水産課	1,360
公害対策室	11	勤労者福祉室	6	水産漁港課	629
公害課	86	労働福祉課	3	水産振興室	9
公害調整課	49	雇用対策室	36	漁業調整室	25
環境調整課	10	雇用人材確保課	19	漁港漁場整備室	9
環境管理課	170	雇用労働政策課	3	林政課	1,004
環境政策室	12	福山商工労政事務所	11	林務政策課	73
公害規制課	67	職業安定課	426	林務管理室	21
大気保全課	126	職業訓練課	80	林業経営課	1
環境保全課	278	職業能力開発課	30	林産課	390
環境政策課	129	職業能力開発室	27	林業振興課	434
環境対策室	21	農業経営課	14	林業振興室	17
環境調整室	45	経済課	5	林業課	9
自然環境保全室	1	農政課	1,284	森林保全室	7
自然環境課	9	農林企画課	67	森林保全課	355

森林整備室	41	広島港建設課	2	福山地域事務所建設局	1
治山課	398	土地開発課	1	備北地域事務所総務局	11
治山室	22	開発課	166	三次県税事務所	1
自然保護課	200	開発第一課	58	備北地域事務所税務局	3
みどり景観室	61	開発第二課	30	備北地域(事)厚生環境局・保健所	70
監理課	622	開発用地課	26	三次農林事務所	3
土木・総務室	22	開発総務課	57	庄原農林事務所	12
土木建築総務室	7	総務課(企業局)	109	備北地域事務所農林局	51
土木総務課	38	企業・総務室	9	備北地域事務所農林局庄原支局	46
企画調査室	4	企業総務課	3	備北地域事務所建設局庄原支局	2
技術管理室	16	経理課	43	備北地域事務所建設局上下支局	3
技術管理課	191	開発分譲課	8	自治総合研修センター	1
建設産業室	7	水道課	78	総合精神保健福祉センター	11
技術総務室	21	水道管理室	3	食肉衛生検査所	5
技術指導室	2	水道整備室	1	動物愛護センター	2
用地課	27	県立病院課	19	福山児童相談所	10
道路維持課	141	県立病院管理室	13	福山こども家庭センター	7
道路課	175	県立病院室	6	呉高等技術専門校	20
道路建設課	254	広島復興事務所	1,058	甲山地域農業改良普及センター	2
道路総務室	16	安芸地方事務所	22	東部農業技術指導所	8
道路企画室	20	佐伯地方事務所	22	県立農業技術大学校	5
河川課	964	呉渉外労務管理事務所	177	林業技術センター	6
河川管理室	3	江田島渉外労務管理事務所	8	広島港事務所	5
河川企画整備室	3	広渉外労務管理事務所	46	広島港湾事務所	1
道路河川管理室	5	広島県引揚同胞更生会	237	広島港湾振興事務所	1
道路河川管理課	1	広島地域事務所税務局	9	地方労働委員会事務局	89
河川開発室	4	廿日市福祉保健センター・保健所	2	労働委員会事務局	2
河川開発課	39	広島地域(事)厚生環境局・保健所	36	人事委員会総務審査室	2
ダム建設室	3	広島地域(事)厚生環境局・保健所		監査委員事務局	380
ダム室	10	海田分室	11	監査室	27
港湾課	798	広島地域事務所農林局	3	審査室	27
広島みなとまちづくり推進室	13	広島土木出張所	9	内水面漁場管理委員会事務局	1
港湾振興室	23	広島土木建築事務所	152	広島海区漁業調整委員会事務局	19
港湾管理室	10	広島都市計画事務所	2	教育委員会事務局	104
港湾企画整備室	8	廿日市土木建築事務所	1	教委総務課	182
港湾企画整備課	1	廿日市保健所	1	教委総務調査課	124
港湾振興課	3	呉地域事務所総務局	11	教委施設課	125
砂防課	183	呉地域事務所税務局	16	教委教育企画課	26
新空港地域整備室	11	呉地域(事)厚生環境局・保健所	62	教委学校経営課	39
空港対策課	47	大柿地域福祉保健センター	2	教委指導課	69
空港振興室	11	呉保健所竹原支所	1	教委指導第一課	82
空港振興課	3	呉地域事務所農林局	12	教委指導第二課	10
計画課	451	芸北地域事務所総務局	64	教委指導第三課	13
都市計画課	374	芸北地域事務所税務局	6	教委社会教育課	145
都市総務室	21	芸北地域(事)厚生環境局・保健所	93	教委生涯学習課	6
都市総務課	2	芸北地域事務所農林局	34	教委文化課	2
都市政策課	168	芸北地域事務所建設局	1	教委保健体育課	75
都市企画室	59	東広島地域事務所総務局	13	教委スポーツ振興課	2
都市企画課	11	東広島地域事務所税務局	25	教委スポーツ健康課	2
開発指導室	1	東広島地域事務所農林局	1	教委学事課	4
学園都市建設課	1	西条土木出張所	1	教委安芸出張所	1
都市整備課	273	西条土木事務所	1	尾三教育事務所	2
都市整備室	6	東広島土木建築事務所	1	県立図書館	3
下水道課	111	三原福祉保健センター・保健所	2	広島観音高等学校	20
下水道室	21	尾三地域(事)厚生環境局・保健所	58	大和高等学校	1
公園下水道課	106	尾道農林事務所	30	広島工業高等学校	138
建築課	256	尾三地域事務所農林局	80	広大型成同盟会	29
建築指導室	3	福山地域事務所総務局	6	広大建設推進本部	28
住宅課	547	福山地域事務所税務局	2	県立広島大学三原キャンパス事務部	5
住宅室	1	府中保健所	1	県立広島大学庄原キャンパス事務部	5
住宅企画室	15	福山地域(事)厚生環境局・保健所	8		
住宅管理室	1	福山農林事務所	16		
営繕課	43	福山地域事務所農林局	21		
				総計	49,588

イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
明治 17 (1884)	1	昭和 6 (1931)	3	昭和 35 (1960)	884	平成 元 (1989)	559
18 (1885)	1	7 (1932)	4	36 (1961)	904	2 (1990)	2,179
24 (1891)	1	8 (1933)	3	37 (1962)	811	3 (1991)	695
26 (1893)	9	9 (1934)	5	38 (1963)	1,023	4 (1992)	652
27 (1894)	1	10 (1935)	6	39 (1964)	940	5 (1993)	803
29 (1896)	1	11 (1936)	4	40 (1965)	727	6 (1994)	814
30 (1897)	1	12 (1937)	5	41 (1966)	831	7 (1995)	2,141
33 (1900)	9	13 (1938)	12	42 (1967)	1,107	8 (1996)	772
37 (1904)	1	14 (1939)	10	43 (1968)	1,266	9 (1997)	1,184
38 (1905)	1	15 (1940)	7	44 (1969)	1,070	10 (1998)	1,273
43 (1910)	2	16 (1941)	18	45 (1970)	1,385	11 (1999)	994
44 (1911)	1	17 (1942)	14	46 (1971)	1,154	12 (2000)	1,597
大正元 (1912)	19	18 (1943)	8	47 (1972)	1,154	13 (2001)	1,077
2 (1913)	3	19 (1944)	13	48 (1973)	1,378	14 (2002)	1,077
3 (1914)	2	20 (1945)	16	49 (1974)	1,271	15 (2003)	709
4 (1915)	1	21 (1946)	37	50 (1975)	870	16 (2004)	529
7 (1918)	1	22 (1947)	35	51 (1976)	635	17 (2005)	454
8 (1919)	1	23 (1948)	72	52 (1977)	1,073	18 (2006)	340
9 (1920)	2	24 (1949)	81	53 (1978)	967	19 (2007)	316
10 (1921)	2	25 (1950)	206	54 (1979)	773	20 (2008)	380
11 (1922)	1	26 (1951)	204	55 (1980)	612	21 (2009)	213
12 (1923)	1	27 (1952)	219	56 (1981)	697	22 (2010)	82
13 (1924)	3	28 (1953)	148	57 (1982)	850	23 (2011)	56
14 (1925)	1	29 (1954)	160	58 (1983)	746	24 (2012)	2
15 (1926)	3	30 (1955)	234	59 (1984)	646	年度不明	596
昭和 2 (1927)	6	31 (1956)	475	60 (1985)	700		
3 (1928)	4	32 (1957)	459	61 (1985)	512		
4 (1929)	2	33 (1958)	548	62 (1987)	620		
5 (1930)	5	34 (1959)	730	63 (1988)	666	総計	49,588

ウ 平成 27 年度収集行政文書課別冊数

課 名	冊数	課 名	冊数	課 名	冊数	課 名	冊数
会計総務課	2	食品生活衛生課	2	農業産地推進課	11	監査委員事務局	134
総務課	1	薬務課	8	販売推進課	5	教委総務課	9
国際課	3	環境政策課	8	畜産課	11	教委施設課	74
地域政策総務課	18	自然環境課	1	農業基盤課	7	教委学校経営課	4
地方分権推進課	4	循環型社会課	2	森林保全課	3	教委指導第一課	1
中山間地域振興課	5	商工労働総務課	13	土木総務課	14	教委生涯学習課	1
環境県民総務課	8	産業政策課	1	広島みなとまちづくり推進室	2	教委保健体育課	2
文化芸術課	14	商工振興課	31	港湾振興課	3	教委スポーツ振興課	1
市町行財政課	34	中小企業指導課	2	都市企画室	3	教委スポーツ健康課	2
健康福祉総務課	2	金融課	4	都市整備室	3	県立図書館	3
地域福祉課	3	県内投資促進課	2	建築課	1		
障害者支援課	10	雇用労働政策課	3	住宅課	1		
こども家庭課	1	職業能力開発課	5	総務課（企業局）	5		
高齢者支援課	5	農林水産総務課	5	広島地域(事)厚生環境局			
介護保険課	3	団体検査課	20	・保健所	6		
医務課	1	農業担い手支援課	12	廿日市保健所	1		
医療保険課	9	農業技術課	2	福山農林事務所	10	総計	561

(2) 行政文書（長期保存文書）

平成 24 年 4 月 1 日の広島県文書等管理規則改正に伴い、保存年限区分の「長期」が廃止され、最長保存期間が 30 年となった。規則改正前に保存年限を「長期」としていた文書等の管理については、なお従前の例によるとされたが、このうち完結後 30 年が経過したものについては、法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡すよう努めるものとされた。この規定によって、文書館に移管された長期保存文書の内訳は次のとおりである（平成 28 年 3 月 31 日現在）。

ア 移管長期保存文書課別冊数

県治課	4	原爆被爆者対策課	2	水産漁港課	1
庶務課	12	薬務課	58	林政課	184
総務課	193	公害課	16	林産課	12
文教課	15	公害調整課	4	治山課	227
渉外課	7	環境調整課	1	自然保護課	2
外事課	7	公害規制課	6	監理課	228
秘書課	62	商工観光課	46	用地課	182
人事課	1	商工課	62	道路維持課	470
財政課	309	商政課	3	道路課	13
消防防災課	100	観光課	1	道路建設課	10
管財課	232	工業技術課	186	河川課	359
管財第一課	7	商工指導課	23	河川開発課	12
管財第二課	1	中小企業課	17	港湾課	1,169
福利課	78	金融課	35	砂防課	58
企画広報課	2	労政課	57	計画課	18
企画課	70	職業訓練課	77	都市計画課	28
土地対策課	6	職業能力開発課	1	都市総務課	6
交通対策課	23	農業経営課	83	下水道課	2
地方課	351	農政課	244	建築課	75
市町村課	13	農業経済課	77	住宅課	377
統計課	36	農地経済課	17	営繕課	12
民生課	2	農業改良課	35	広島港建設課	2
厚生課	23	農業技術課	16	開発課	32
社会課	62	農業振興課	5	開発第一課	12
福祉課	2	農村対策課	1	開発用地課	28
障害福祉課	21	園芸特産課	4	開発総務課	9
児童課	50	農産園芸課	2	経理課	25
児童家庭課	93	農産課	1	水道課	31
児童福祉課	45	食品流通課	9	県立病院課	9
青少年対策室	2	畜産課	39	佐伯地方事務所	2
保険課	13	農地課	2	江田島渉外労務管理事務所	1
医務課	180	耕地課	398		
環境衛生課	35	農地開拓課	5		
予防課	47	農業開発課	19		
公衆衛生課	138	水産課	146	総計	7,536

イ 完結年度別移管長期保存文書冊数

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
明治 41（1908）	1	昭和 17（1942）	4	昭和 35（1960）	184	昭和 53（1978）	399
42（1909）	1	18（1943）	4	36（1961）	196	54（1979）	42
43（1910）	1	19（1944）	1	37（1962）	235	55（1980）	19
大正 10（1921）	2	20（1945）	6	38（1963）	264	56（1981）	6
11（1922）	1	21（1946）	19	39（1964）	248	57（1982）	5
12（1923）	6	22（1947）	10	40（1965）	319	58（1983）	5
14（1925）	1	23（1948）	36	41（1966）	308	59（1984）	2
昭和 2（1927）	2	24（1949）	67	42（1967）	316	60（1985）	1
4（1929）	2	25（1950）	73	43（1968）	403	61（1985）	1
7（1932）	1	26（1951）	94	44（1969）	331	62（1987）	1
9（1934）	2	27（1952）	99	45（1970）	291	63（1988）	1
10（1935）	1	28（1953）	87	46（1971）	293	平成元（1989）	1
11（1936）	2	29（1954）	109	47（1972）	383	4（1992）	1
12（1937）	4	30（1955）	136	48（1973）	410	10（1998）	1
13（1938）	1	31（1956）	193	49（1974）	365	年度不明	13
14（1939）	3	32（1957）	183	50（1975）	330		
15（1940）	3	33（1958）	174	51（1976）	323		
16（1941）	2	34（1959）	190	52（1977）	318	総計	7,536

(3) 行政資料

平成 27 年度は 2,441 冊を収集した結果、累計は 104,446 冊となった。

年 度	広島県	市町村	国	その他	計	累 計
平成 18 年度まで	29,710	5,797	10,300	22,980	68,787	68,787
19 年度	1,237	153	661	2,710	4,761	73,548
20 年度	1,613	281	856	2,733	5,483	
〃 (廃棄等)	-755	-7	0	-114	-876	78,155
21 年度	2,577	567	598	2,371	6,113	84,268
22 年度	1,700	436	855	3,506	6,497	90,765
23 年度	1,365	201	495	2,570	4,631	
〃 (廃棄等)	0	0	0	-2	-2	95,394
24 年度	1,000	215	197	619	2,031	97,425
25 年度	1,155	211	323	1,322	3,011	100,436
26 年度	1,331	79	91	337	1,838	
〃 (廃棄等)	-168	-9	0	-92	-269	102,005
27 年度	1,064	314	58	1,005	2,441	104,446
計	41,829	8,238	14,434	39,945	104,446	

(4) 古文書

ア 原文書の収集

平成27年度は、3,166点の寄贈・寄託を受けた。この結果、収集総数は249,189点となった。

年度	文書名等	点数(推定)	寄贈・寄託等	内容
平成18年度まで	竹内家文書、橋本家文書、八田家文書、県議会文書、山野村役場文書、広島銀行『創業百年史』編纂資料、広島築港百年史編纂委員会文書、長船友則氏収集文書、波多野家文書ほか	198,949	移管・寄贈・寄託	割庄屋文書、商家文書、国会・銀行・地主文書、県議会議事録、明治～昭和役場文書、銀行史文書、港湾史編纂資料、中国地方鉄道・全国時刻表ほか
19年度	劇団月曜会関係資料、山中家文書、井上家文書、山内家文書ほか	6,117	寄贈・寄託	演劇脚本、佐伯郡海老塩浜商家の家法、日清戦争従軍兵宛ての書翰、明治の県会議案など
20年度	奥家文書、長船友則氏収集文書、近祖家文書、井上家文書ほか	7,931	移管・寄贈・寄託	三谿郡敷地村庄屋・戸長役場文書、明治以降の広島市など地図、全国時刻表、神石郡近田村医家の医学和書、加計町井上宛の案内状、明道中学校規則、高田郡佐々井村庄屋の証文・辞令・日誌など
21年度	後藤陽一資料、三浦家文書、得能家文書、小田家文書、田辺家文書、河野家文書ほか	2,113	寄贈・寄託	広大名誉教授収集資料、「御当国絵図面」、奴可郡「郡務拾聚録」、同郡「国郡志御用下調査上帳」、俳句資料、賀茂郡川尻村庄屋・村長文書など
22年度	石津他人氏収集資料、堀江家文書、兒玉家文書、藏田家文書、植田家文書、長船友則氏収集資料、井上家文書ほか	2,485	寄贈・寄託	小学校の教師指導書や教科書、刊本・雑誌、辞令類、安芸郡坂村組頭・庄屋・割庄屋、坂村長文書、賀茂郡寺家村庄屋文書(免状)、世羅銀行、貴族院議員関係文書、中国地方鉄道関係資料、大田抜芋の売仕切状・書状など
23年度	臼井家文書、堰水尾家文書、榎崎修策氏収集資料、林義孝氏所蔵資料、横路家文書、溝下家文書ほか	3,606	寄贈・寄託	安芸郡本庄村の農業日誌など、安芸郡吉浦村の真宗経典類など、明治20年代『中国新聞』・『安芸津新報』など、1960～70年代の縮景園内建造物復旧図面など、奴可郡田殿村鉄穴資料、明治の牧場資料など、佐伯郡上平良村溝下家の証文、地券、証書など
24年度	児玉家文書、寺岡家文書、堀江家文書、林家文書、兼田文隆氏所蔵資料、薦田允彦氏収集文書ほか	6,675	寄贈・寄託	医師収集の和書、福山藩の村役人文書、恵蘇郡南村大宮八幡宮関係文書、陸軍大佐収集の和漢書、観光映画フィルム原版等、尾道町の文書など
25年度	小都勇二資料、佐々木要氏収集資料、高橋家文書、岡本克子氏収集資料、広島県傷痍軍人会資料など	12,322	寄贈・寄託	吉田町郷土史家収集資料、満州分村常金丸開拓団の文書、松永町製塩関係や上下田辺家分家の文書、高屋東村庄屋文書、解散団体資料など
26年度	藤原浩修氏所蔵文書、平野家文書、広島県信用組合六十年史編纂資料、森家文書、広島労音機関紙など	5,825	寄贈・寄託	社会運動家資料・文化運動刊行物等、世羅郡津口村の庄屋文書、銀行資料、高田郡秋山村の庄屋文書、戦後の音楽鑑賞団体機関誌など
27年度	高路家文書(201501)	787	寄贈	土地書類(明治)、万覧帳、書簡、弓術秘伝書、証文、派出所日誌等
	平岡家文書(201502)	4	寄贈	七言絶句、彩色画、襖下張り
	箕浦家文書(201503)	51	寄贈	系図、知行目録、勤書、免許状、賞状、修了証、広島藩士関係
	栗栖家文書(201504)	151	寄贈	証文、地並帳、略図、地券等
	清水高雄文書(201505)	2	寄贈	日中戦争の「従軍手帳」
	谷口博資料(201506)	31	寄贈	佐伯郡皆賀村の文書に関する研究著作
	埴坂道子氏所蔵文書(201507)	3	寄贈	旧県立広島病院職員の被爆関係資料
	前家文書(201508)	1	寄贈	御留山御用炭御免許願書
	松崎家文書(201509)	253	寄贈	奴可郡森村・八幡村会議員文書等
	永井彌六氏収集文書(199401)	990	寄贈	「図書、和書、高田郡資料蒐集ノート等
	岡崎家文書(199912)	335	寄贈	葉書、俳諧・狂歌、地券、文化財指定書類、岡崎家図面、ダム図面等
	井上家文書(200709)	213	寄託	書簡、訴訟関係文書
	橋本家文書(200804)	21	寄贈	「ル・モンド・イリュストレ」誌(フランスの絵入新聞)
	兼田文隆氏所蔵資料(201211)	480	寄贈	京都映画株式会社製作の観光映画等のフィルム原版
高橋家文書(201302)	42	寄贈	村絵図・郡村絵図、辞令等	
	小計	3,166		
	合計	249,189		

※ 26年度末までの古文書の総点数は263,758点としていたが、点数の見直しを行った結果、27年度末の総点数は249,189点となった。

イ マイクロフィルムによる収集

平成 27 年度は新たな収集は行わなかった。収集総数は、715,390 点である。

年 度	文 書 名	所 在	コマ数
11 年度 まで	防衛庁戦史部図書館、阿蘇家文書、竹鶴家文書、 藤井家文書、中垣家文書、山野村役場文書、 多田家文書ほか	東京都、向島町、竹原市、豊町、 広島市安佐北区、県立文書館	628,677
12 年度	防衛庁戦史部図書館、大儀正夫氏収集文書 国会図書館史料、能美町教育委員会文書、 山野村役場文書、友近家文書、竹内家文書	東京都、広島市南区、県立文書館、 佐伯郡能美町、広島市安佐北区	53,053
13 年度	原田家文書、宮沖家文書、秋本家文書、 山野村役場文書、細川家文書	広島市安佐北区、佐伯郡能美町、 県立文書館	9,352
14 年度	防衛庁防衛研究所図書館史料、米田家文書、原田家 文書、 「明治の令達」、大崎町教育委員会所蔵文書	東京都、双三郡吉舎町、広島市安佐北区 三原市、豊田郡大崎町	5,233
15 年度	国立公文書館史料 「明治の令達」	東京都 三原市	6,156
16 年度	福原家文書、天野家文書、三上家文書、近藤家文書 鶴羽根神社文書	東広島市、安芸高田市、 広島市東区	623
17 年度	西養寺文書 市立竹原書院図書館（複製）	竹原市	4,057
24 年度	榑崎修策氏収集資料（安芸津新報・芸備日日新聞・中国新聞） 広島県行政文書（特別調査一件など）	県立文書館 県立文書館	8,239
合 計			715,390

ウ デジタル化による収集

平成 27 年度は、新たな収集は行わなかった。総数は、88,944 画像である。

年 度	文 書 群 名	内 容	コマ数
21 年度	長船友則氏収集資料（200407）	広島市・三原市・福山市・呉市等地図	1,273
	長船友則氏収集資料（200407）	絵葉書	1,233
22 年度	木村恒氏旧蔵文書（200602）	幕末広島藩海防絵図	25
	三吉鼓家文書（199708）	はね踊りの図（山口素絢画）	5
	竹内家文書（198801）	四日市町並絵図	14
	竹内家文書（198801）	賀茂郡往還筋景色絵図	12
	山田家文書（198810）	広島城下絵図（享和元年）	11
	保田家文書（199603） 広島県広報写真	広島城下絵図（寛永年間） 広報用各種写真	61 74,580
23 年度	広島県移住史関係写真	広島県知事歓迎会写真	9
24 年度	行政文書中の写真	被爆直後と復興の様子、ほか	1,102
	厳島神社文書・野坂文書（広島県史複製資料） 榑崎修策氏収集資料（201104）	安芸津新報・芸備日日新聞・中国新聞	7,281 3,338
合 計			88,944

2 整理

(1) 行政文書

行政文書は、完結後 30 年度を目途に再選別を行い、保存することになった文書について、件名目録（文書一件ごと、すなわち各起案文書、收受文書ごとの目録）を作成し、簿冊ごとに概要を記述する。

平成 27 年度は、567 冊について整理を行った（件名入力数は 10,912 件）。

入力区分	整理点数
概要・件名入力をした簿冊数	567
件名入力数	10,912

(2) 行政資料

行政資料については、各課の資料について行政情報コーナーを通じて収集したもの、廃棄予定文書の中から収集したもの、当館に送付されてきたものを中心に発行主体別に整理を行った。

区分	整理点数
広島県発行	1,064
市町村発行	314
国発行	58
その他発行	1,005
合 計	2,441

(3) 古文書

古文書（寄贈寄託文書）の整理については、仮整理（第一次整理）を優先しており、平成 27 年度は、次の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

群番号	文書群名	整理点数	データ入力件数
198801	安芸国賀茂郡吉川村 竹内家文書	1	9
198807	安芸国佐伯郡玖島村 八田家文書	1	48
198812	安芸国安芸郡海田市 千葉家文書	52	67
198819	安芸国高宮郡南原村 重清家文書	254	290
198902	安芸国高宮郡桐原村 荒川家文書	39	60
198905	安芸国山県郡新庄村 久枝家文書	70	70
198910	広島市 植田静人氏収集文書	1	5
198914	広島市 石踊一則氏収集文書	49	53
199401	広島市 永井彌六氏収集文書	65	65
199414	安芸国高田郡三田村 檜崎家文書	110	110
199607	広島県深安郡 山野村役場文書	3544	4,041
200003	広島信用金庫五十年史資料	451	588
200009	広島県豊田郡本郷町 松田信隆氏収集文書	16	16
200011	広島県安芸郡府中町 村上式資料	764	3,764
200013	広島市 山田迪孝文書	1	6
200102	備後国世羅郡黒淵村 三好家文書	1	1
200201	米国ハワイ 林晃一資料	19	19
200207	広島市 村井福二郎資料	1	1
200403	広島県賀茂郡乃美村 稲生氏所蔵文書	2	2
200406	広島県廿日市市 渡辺善次氏収集文書	1	1
200407	広島市 長船友則氏収集資料	34	34
200408	広島市 岩本定義氏収集文書	23	23
200409	安芸国佐伯郡玖島村 下田家文書	1	1
200502	広島市 幸田光温氏所蔵資料	2	2
200503	安芸国広島浅野家家中 小山家文書	2	2
200504	長崎県佐世保市 松浦繁登氏収集資料	40	40
200506	広島県高田郡保垣村 望月家文書	44	44
200507	広島県安芸郡熊野町 梶矢祥弘氏収集文書	1	1
200511	広島県佐伯郡佐伯町 斎藤勝一氏収集文書	2	2
200512	広島市 有元正雄氏収集文書	29	29
200516	備後国三谿郡石原村 宮本家文書	29	29

200518	広島市 俵家文書	49	49
200519	安芸国賀茂郡篠村絵図	5	5
200521	大阪府高槻市 有坂隆道氏収集文書	37	37
200522	安芸国安芸郡矢野村 藤本家文書	19	28
200524	広島県双三郡布野村 松本家文書	188	251
200526	広島市 木村恒氏旧蔵文書	2	13
200605	広島市 福田寛氏収集文書	3	3
200607	広島県佐伯郡砂谷村 児玉家文書	37	40
200609	広島市 金岡照文書	143	145
200612	安芸国賀茂郡竹原町 吉井家文書	245	519
200704	広島県賀茂郡阿賀町 森澤家文書	31	31
200705	広島市 岩瀬花子資料	2	2
200707	広島市 藤光秀雄氏収集文書	2	2
200713	広島市 宮脇時夫氏旧蔵資料	1	1
200803	広島市 花本淳氏旧蔵文書	1	1
200804	安芸国広島浅野家中 橋本家文書	22	25
200806	広島県 ほかいち市民図書館旧蔵資料	9	9
200809	広島県世羅郡小国村 田丸家文書	132	134
200810	備後国恵蘇郡比和町 荒木家文書	1	1
200811	広島県 広島県立図書館移管文書	86	86
200904	安芸国高宮郡関屋村 三浦家文書	1	1
200910	備後国奴可郡未渡村 田辺家文書	8	8
201003	安芸国安芸郡坂村 児玉家文書	85	85
201005	美作国勝北郡東谷下村 宇野家文書	12	12
201103	広島市南区 菅田三枝子氏所蔵資料	2	2
201105	安芸国広島浅野家家中 岡本家文書	2	2
201108	備後国世羅郡青水村 松尾家文書	2	6
201109	広島県山県郡 橋山施業森林組合文書	5	38
201110	広島県佐伯郡上平良村 溝下家文書	830	1,017
201111	広島県廿日市市 藤下憲明氏収集文書	3	3
201201	広島県御調郡三原町 正田家文書	195	219
201203	広島県安芸郡府中町 菅原範夫氏収集資料	1	1
201204	広島市 小林乙蔵家文書	35	35
201206	安芸国広島浅野家家中 尼子道竹資料	1	25
201207	愛媛県松山市 松浦 茂氏所蔵資料	1	1
201212	愛媛県四国中央市 薦田允彦氏収集文書	12	14
201302	安芸国賀茂郡高屋東村 高橋家文書	343	426
201303	福山市新市町 佐々木要氏所蔵資料	35	45
201304	広島市 野上光子氏所蔵文書	1	1
201305	広島市 米田氏所蔵資料	7	7
201306	広島県沼隈郡松永町 岡本家（大松屋）文書	82	100
201308	広島県三次市 小田喜八郎文書	1	1
201310	広島市 高野源進書簡	1	6
201401	広島県比婆郡口南村 三吉家文書	223	241
201402	広島県廿日市市 近藤憲男氏所蔵文書	4	4
201404	安芸国安芸郡上瀬野村 土方家文書	139	139
201405	備後国世羅郡津口村 平野家文書	998	956
201407	広島県三次市 楠功氏所蔵資料	1	1
201410	安芸国安芸郡牛田村 栗原家文書	3	3
201411	安芸国沼田郡久地村 日詰吾朗旧蔵文書	1	1

201412	安広島市佐伯区 加藤家文書	16	16
201413	安芸国賀茂郡原村 景山家文書	38	38
201414	広島市 渡部正信氏所蔵文書	1	1
201415	安芸国沼田郡阿戸村 宇高家文書	42	61
201416	広島県双三郡三次町 金井家文書	9	9
201417	広島県御調郡市村 安原家文書	3	11
201420	広島県神石郡高蓋村 井上家文書	16	23
201501	広島県安佐郡日浦村 高路家文書	787	543
201503	安芸国広島浅野家家中 箕浦家文書	51	111
201504	安芸国山県郡中筒賀村 栗栖家文書	151	308
201505	広島県安佐郡八木村 清水高雄文書	2	2
201506	広島市 谷口博資料	31	26
201507	広島市 埴坂道子氏所蔵文書	3	3
	合 計	10,848	15,357

※ 整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資料 1 点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を 1 つのレコードでまとめて入力したりすることによる。

次の古文書について、ホームページに仮目録を掲載した。

群番号	文書群名	点数	データ件数
198818	広島県府中市 河毛氏収集文書	37	37
198821	広島県安芸郡焼山村 富永家文書	565	594
198824	安芸国高宮郡上中野村 永井家文書	274	1,219
198833	山口県防府市 千歳氏収集文書	18	18
198905	安芸国山県郡新庄村 久枝家文書	74	74
198906	広島市 重田氏収集文書	3	3
198907	広島市 甲斐英夫氏収集文書	540	1,671
198915	山口県玖珂郡由宇町 山中家文書	1	1
199008	安芸国高宮郡上原村 上原村文書	38	45
199102	広島県比婆郡口和町 藤原弘巳氏収集文書	12	12
199106	兵庫県西脇市 松尾家文書	2	2
199202	広島県庄原市 寿山三郎氏収集文書	9	9
199203	東京都千代田区 交通博物館収集資料	1	1
199301	広島県御調郡 奥村役場文書	1	28
199403	広島県因島市 弓場基治氏収集文書	27	27
199607	広島県深安郡 山野村役場文書 (追加分)	3,544	4,029
199706	安芸国沼田郡伴村 中垣家文書	2	2
199711	広島市 船井家文書	1	1
200203	東広島市 高山等資料	266	231
200204	安芸国高田郡土師村 清丸家文書	7	7
200205	広島市 佐々部和子氏所蔵資料	1	1
200207	広島市 村井福二郎文書	1	1
200302	安芸国佐伯郡吉和村 河野家文書	4	4
200308	備後国三谿郡灰塚村 松井家文書	72	74
200518	広島市 俵家資料	49	49
200602	広島市 木村恒氏旧蔵文書	15	116
200708	安芸国佐伯郡海老塩浜 山中家文書	101	101
200808	安芸国高田郡佐々井村 井上家文書	578	634
201411	安芸国沼田郡久地村 日詰吾朗旧蔵文書	1	1

※ 整理点数とデータ件数が一致しないのは、集合資料 1 点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を 1 つのレコードでまとめて入力したりすることによる。

3 保 存

(1) 燻蒸

平成 27 年度は、燻蒸業務は行わなかった。

(2) 被災写真アルバム保全活動の報告

平成 28 年 2 月 27 日（土）に開催された全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（全史料協）近畿部会第 131 回例会「被災資料の救済を考える―被災自治体の立場から―」に、当館の西向・下向井両名が参加。平成 26 年度に当館が実施した被災写真アルバム保全活動について西向が事例報告を行った。また、下向井が全史料協近畿部会の機関誌『Network』に掲載する参加記の執筆を行った。

4 利 用

(1) 総括表

年 度	開館日数 (日)	来館者数 (人)	内 容					利用券 発行数
			閲 覧	利用相談等	見 学	展示観覧	講座等	
平成 26 年度まで	7,737	130,220	26,350	9,003	4,630	40,535	49,697	5,605
平成 27 年 4 月	25	565	96	52	0	300	117	12
5 月	23	524	98	39	17	227	137	17
6 月	26	826	120	42	41	237	386	26
7 月	26	619	88	43	1	234	255	12
8 月	26	412	123	42	2	95	150	20
9 月	23	421	105	41	0	30	245	33
10 月	26	650	100	43	0	261	246	27
11 月	23	506	100	30	0	120	253	27
12 月	22	367	104	24	0	93	146	19
平成 28 年 1 月	22	392	112	19	9	114	138	8
2 月	24	409	113	28	1	123	144	23
3 月	26	391	128	18	0	102	143	35
計	292	6,082	1,287	421	71	1,936	2,360	259
合 計	8,029	136,302	27,637	9,424	4,701	42,471	52,057	5,864

(2) 文書の出納・複写状況

年 度	総 数 (冊)	内 訳						複写枚数 (枚)
		行政文書	行政資料	図書等	開架図書	古 文 書	複製資料	
平成 26 年度まで	135,830	8,752	2,555	20,698	3,242	55,282	42,635	425,324
平成 27 年 4 月	540	18(15)	43	70	15	301	78	827(0)
5 月	900	24(21)	0	146	16	201	492	618(77)
6 月	617	22(5)	9	78	17	132	354	1,163(44)
7 月	375	34(0)	0	80	14	109	138	15,812(1,792)
8 月	793	4(0)	34	136	22	257	340	1,772(2)
9 月	950	7(8)	0	86	19	337	493	940(2)
10 月	564	51(16)	0	110	40	159	188	971(1)
11 月	473	79(18)	17	104	19	68	168	831(6)
12 月	988	17(5)	0	138	3	590	235	555(8)
平成 28 年 1 月	973	89(14)	6	87	27	676	74	640(2)
2 月	1,299	135(1)	6	37	16	924	180	1,352(739)
3 月	1,662	82(19)	39	64	66	829	563	5,820(18)
計	10,134	562(122)	154	1,136	274	4,583	3,303	31,301(2,691)
合 計	145,964	9,314	2,709	21,834	3,516	59,865	45,938	456,625

(注) 行政文書欄の（ ）は、県職員の利用を外数で示した。複写枚数欄の（ ）は、デジタルデータの複写申請があったデータ数を示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位：人、%)

区 分		平成24年度まで	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合 計	割 合
県 内	広島市内	2,527	111	107	113	2,858	48.7
	広島市外	1,465	74	58	63	1,660	28.3
	計	3,992	185	165	176	4,518	77.0
県 外		1,082	71	92	82	1,327	22.6
外 国		15	2	2	1	20	0.4
合 計		5,089	258	259	259	5,865	100.0

(4) 職業別利用券発行者数

(単位：人、%)

区 分	平成24年度まで	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合 計	割 合
会社員	849	33	45	47	974	16.6
自営業(農業を含む)	162	11	8	8	189	3.2
公務員	665	32	22	30	749	12.8
小中高校教員	154	7	2	8	171	2.9
大学教員	638	41	42	39	760	13.0
学生	685	24	15	21	745	12.7
大学院生	363	9	14	14	400	6.8
無職(不明を含む)	1,573	101	111	92	1,877	32.0
合 計	5,089	258	259	259	5,865	100.0

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位：人・%)

区 分			平成24年度まで		平成25年度		平成26年度		平成27年度		合 計	割 合	
10～	男	計	57	114	0	1	1	1	0	2	58	118	2.0
	女		57		1		0		2		60		
20～	男	計	734	1,155	22	37	24	34	19	36	799	1,262	21.5
	女		421		15		10		17		463		
30～	男	計	698	823	26	37	31	39	31	38	786	937	16.0
	女		125		11		8		7		151		
40～	男	計	660	806	26	35	18	31	31	43	735	915	15.6
	女		146		9		13		12		180		
50～	男	計	556	675	41	53	30	46	34	45	661	819	14.0
	女		119		12		16		11		158		
60～	男	計	778	859	45	48	52	62	52	58	927	1,027	17.5
	女		81		3		10		6		100		
70～	男	計	582	613	43	45	41	45	33	37	699	740	12.6
	女		31		2		4		4		41		
不明	男	計	33	44	1	2	1	1	0	0	35	47	0.8
	女		11		1		0		0		12		
合計	男	計	4,098	5,089	204	258	198	259	200	259	4,700	5,865	100.0
	女		991		54		61		59		1,165		

(6) 文書の貸出し（文書の展示のみ）

- ・（公財）広島市文化財団 広島城（被爆 70 周年記念展示「広島城と陸軍 ー昭和 20 年 8 月 6 日防空作戦室ー」で展示）平成 27 年 7 月 18 日（土）～9 月 6 日（日）（山岡彦人文書 1 点，芸北町役場文書 1 点）
- ・IZU PHOTO MUSEUM（「戦争と平和ー 伝えたかった日本」）平成 27 年 7 月 18 日（土）～平成 28 年 1 月 31 日（日）（田中嗣三資料 9 点）
- ・福山市神辺歴史民俗資料館（平成 27 年度秋季企画展「杉原・福島時代の神辺城」）平成 27 年 10 月 2 日（金）～11 月 29 日（水）（三吉鼓家文書 1 点）
- ・広島県立歴史博物館（平成 27 年度企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」）平成 27 年 10 月 9 日（金）～11 月 23 日（月）（平賀家文書「芸備孝義伝」 3 点，木原家文書 1 点，橋本家文書 1 点）
- ・広島銀行横川支店（110 周年記念展示）平成 28 年 3 月 22 日（火）～4 月 13 日（水）（広島銀行「創業百年史」編纂資料）
- ・広島県立歴史博物館（平成 27 年度ミニ展示「あこがれと希望の県民球団・広島カープ」）平成 28 年 3 月 25 日（金）～5 月 19 日（木）（広島県行政文書 2 点，広島県広報画像 2 点）

(7) レファレンスサービス

当館の受付カウンターで直接質問を受けるほか，手紙・電話・ファクス・電子メールなどの依頼を受けて，必要な情報や文書資料・文献の提供を行っている。

(1) の受付カウンターでの「利用相談」以外に，手紙・電話・ファクス・電子メールなどによる平成 27 年度のレファレンスサービスの総数は 411 件であった。

5 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに、文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため、次の事業を実施した。

(1) 展示

ア 収蔵文書展

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数	観覧者数
広島藩士 三好家文書展 ～三好長慶から信長・秀吉・浅野長勲まで～	西 村	平成 27 年 3 月 27 日(金)～6 月 13 日(土)	31 点	901 人
広島県の市町村合併	荒 木	平成 28 年 3 月 28 日(月)～6 月 27 日(土)	136 点	368 人

イ 館外展示（平成 27 年度広島市立図書館企画展）

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数	観覧者数
広島東照宮「通り御祭礼」展 ～二百年振りに復活する城下町の祭り～	西 村	平成 27 年 9 月 17 日(木)～10 月 12 日(月) (開館日数：18 日間)	59 点	1,421 人

※ 当館と広島市立中央御図書館が連携し、エの常設展（収蔵文書の紹介）に出展した文書の一部を広島市立中央図書館収蔵文書と差し替え、再構成して広島市立中央図書館企画展として展示した。

ウ 特別展示

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数	観覧者数
広島から世界へ ～移住者の歴史と現在～	長 沢	平成 27 年 10 月 5 日(月)～12 月 26 日(土)	68 点	474 人

※ 独立行政法人国際協力機構（JICA）の協力を得て開催した。展示点数は当館が出展した文書・写真の点数。このほか、当館と JICA が共同制作した写真・文字パネル 16 枚を展示するとともに、湯崎広島県知事「ホノルル広島県人会創立 60 周年記念訪問」（2015 年 5 月 29 日～31 日）の記録画像 20 枚のスライドショー（国際課制作、5 分 6 秒）をモニターで流した。

エ 常設展（収蔵文書の紹介）

常設展では、次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数	観覧者数
広島東照宮「通り御祭礼」展 ～二百年振りに復活する城下町の祭り～	西 村	平成 27 年 6 月 27 日(土)～9 月 5 日(土)	59 点	436 人
収蔵資料で見る「年始」の歴史	西 向	平成 28 年 1 月 12 日(火)～3 月 19 日(土)	103 点	339 人

※ 広島東照宮「通り御祭礼」展では、展示点数のほかに、明和 2 年「御祭礼御行烈略絵図」パネル 30 枚、文化 12 年「東照宮御祭礼図絵」パネル 14 枚を展示するとともに、1998 年「広島みこし行列 通り御祭礼」の映像（中国新聞社企画・制作、25 分 50 秒）を許可を得て、モニターで流した。

オ 常設展（小テーマ展示）

常設展では、収蔵文書の紹介展示とは別に、次の5つの小テーマを設けて、説明パネルと原本を展示し、約3か月間展示した。

小 テ ー マ	担 当
文書館が収蔵する中世文書	長 沢
江戸時代の武家文書	長 沢
江戸時代の村方文書	西 村
江戸・明治期の商家文書	西 向

期 間	主な内容	展示点数	観覧者数
平成28年1月12日(火)～3月19日(土)	合戦手負注文、大内義隆下文、知行目録、浅野長矩書状、検地帳、名寄帳、御用留と関係資料、仕切状・勘定帳ほか、	17点	339人

※ 観覧者数はエの常設展（収蔵文書の紹介）と重複する。

(2) 講演会

収蔵文書展にちなんで次のとおり講演会を実施した。

開催日	平成27年6月6日(土) 13時～14時30分
会 場	広島県情報プラザ研修室
講 師	天 野 忠 幸 （関西大学非常勤講師）
テーマ	「戦国大名三好氏の興亡と三好生勝」
受講者数	158人

(3) 広島県立文書館・広島大学・広島県立図書館連携事業

11月1日の「古典の日」に合わせ、県立文書館・広島大学・県立図書館は連携して公開講座を開催した。

ア 広島大学「地域アカデミー2015」（第1回）

平成27年11月7日（土）10時30分～11時45分 広島県立文書館研修・会議室 受講者数28名

「朝鮮通信使・使行録を読む ～近世日朝関係考」

広島大学大学院文学研究科 歴史文化学講座教授 中山富廣氏

イ 広島大学「地域アカデミー2015」（第2回）

平成27年11月14日（土）13時30分～15時 受講者数20名

「フェニキア文字の誕生」

広島大学大学院文学研究科 歴史文化学講座准教授 前野弘志氏

(4) 古文書解読講座の開催

ア 古文書解読入門講座

平成27年6月から10月までの第2・第4土曜日（8月は第2・第5土曜日、10月は第1・第4土曜日、午前10時30分から午後0時30分までの2時間）に、61名を対象に開催し、70%以上の出席者55名に修了証書を授与した。

回	月 日	担 当	内 容
1	6月13日	西 村	ガイドンス, 古文書解読の基礎知識
2	6月27日	長 沢	近世武家文書「武家諸法度」
3	7月11日	〃	〃 「三次藩断絶関係文書」
4	7月25日	〃	古文書取扱講習, 文書館業務説明, 文書館見学
5	8月8日	西 村	近世「年貢の収納と農民」
6	8月29日	〃	近世「広島東照宮「通り御祭礼」の達書」
7	9月12日	西 向	近世「広島の安政地震の記録」
8	9月27日	〃	近世 「広島城下商家の文書」
9	10月3日	西 村	近世「尾道湊の文書」
10	10月24日	荒 木	近代「廃藩置県と武一騒動」, 修了式

イ 続古文書解読入門講座

平成27年7月から平成28年3月までの、毎月第3土曜日（8月は第4土曜日、午前10時30分から午後零時30分までの2時間）に、42名を対象に開催した。7回以上の出席者37名に修了証書を授与した。

回	月 日	担 当	内 容
1	7月18日	西 向	延享2年(1745)頃成立の「広島独案内」 広島城下の名所・旧蹟を案内した最初の地誌。
2	8月22日	〃	
3	9月19日	〃	
4	10月17日	西 村	享保4年(1719), 安永4年(1775), 同5年の広島城下町「堀川町覚書」 (堀川町年寄の御用留) ①在国中の藩主 ②因地打騒動 ③ 城下町の年中行事
5	11月21日	〃	
6	12月19日	〃	
7	1月16日	長 沢	元治元年(1864)～慶応2年(1866)の長州戦争(第1・2次長州征伐)に 関係して、広島藩が領内に発令した触書類
8	2月20日	〃	
9	3月19日	〃	

(5) 行政文書・古文書保存管理講習会（広文協との共催）

歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止、適正な管理及びその利用に関して、市町等の職員を対象に次のとおり実施した。

日 時	平成27年11月20日(火)10時～15時30分
場 所	情報プラザ第1研修室, 文書館研修・会議室
参加者	59名
内 容	1 講演 「地方公共団体における文書管理の現状と課題～公文書管理法への対応と災害対策～」 『行政文書管理』編集者 益田 宏明
	2 分科会 【行政文書分科会】 「呉市における文書管理改善の取り組み～ファイリングシステム導入～」 呉市総務部総務課長 小森 強 【古文書分科会】 「災害から地域資料を守る」 歴史資料ネットワーク(史料ネット) 吉原 大志・吉川 圭太・加藤 明恵

(6) 大学等学外実習

安田女子大学「古文書学実習」の学外実習を引受け、次のとおり実施した。

日 時	平成 27 年 8 月 4 日 (火) 9 時 45 分～16 時 30 分		
場 所	広島県情報プラザ第 3 研修室, 文書館研修・会議室, 閲覧準備室		
参加者	安田女子大学文学部日本文学科 引率教員 鈴木幸夫 安田女子大学文学部日本文学科 3 年名		
内 容	講 義		
	1 ガイダンス	主任研究員	長 沢 洋
	2 文書館学概論	主任研究員	荒 木 清 二
	3 展示説明	総括研究員	西 村 晃
	4 古文書の収集・整理・保存	総括研究員	長 沢 洋
	5 文書館保存の現状と問題点	総括研究員	西 村 晃
	6 館内見学	主任研究員	西 向 宏 介
	7 古文書の補修と保存〈実習を含む〉	主任研究員	西 向 宏 介
		嘱 託 員	下向井 祐 子
		主任研究員	西 向 宏 介
		嘱 託 員	日 高 愛
		嘱 託 員	長谷川 紫

(7) 「広島県立文書館だより」第 40 号の発行 (平成 28 年 3 月)

内 容	
【表紙】	
東照宮「通り御祭礼」と県立文書館	総括研究員 西 村 晃
【寄稿】	
山野村の引揚者たち	広島市公文書館歴史資料専門員 伊 藤 公 一
【収蔵文書展に寄せて】	
広島県の市町村合併	主任研究員 荒 木 清 二
【収蔵文書の紹介】	
収集された資料群	総括研究員 長 沢 洋
【その他】	
平成 26 年度に収集した古文書	
平成 26 年度の主なできごと	

(8) 第 10 回中国四国地区アーカイブズウィーク (6 月 1 日～7 日)

第 10 回中国四国地区アーカイブズウィークの事業として、次のとおり行事を実施した。行事の広報のためにちらしを作成した。

ア 収蔵文書展「広島藩士 三好家文書展—三好長慶から信長・秀吉・浅野長勲まで—」平成 26 年 3 月 27 日 (金)～6 月 13 日 (金), 観覧者数 736 人

イ 文書館講演会 天野忠幸氏 (関西大学非常勤講師)「戦国大名三好氏の興亡と三好生勝」(6 月 6 日) 受講者数 158 人

ウ 文書館書庫見学 (6 月 6 日) 参加者 17 人

エ 古文書解読入門講座 (6 月 13 日～10 月 24 日 計 10 回) 受講者 61 人

オ 平成 27 年度広島県市町公文書等保存活用連絡協議会 (広文協) 総会 (講演) 宮田克成氏 (三豊市文書館)「三豊市文書館 開館後の成果と課題」 参加者数 19 人

6 研究

(1) 資料集第9集の刊行

広島県立文書館資料集第9集として、『村上家乗 安政五年・六年』（広島大学文学部日本史研究室所蔵）を刊行した。

当館を会場に活動する古文書解読同好会第一・第二グループに所属する有志が解読を行い、総括研究員西村 晃が加わって校正を行った。

本書の解題と注は西村が、組版は総括研究員長沢 洋が担当した。

(2) 「広島県立文書館紀要」第13号の発行

研究成果をまとめた「広島県立文書館紀要」第13号を8月31日に発行した（内容は「事業年報」第26号に掲載）。

7 その他

(1) 広島県市町公文書等保存活用連絡協議会（広文協）

ア 総会の開催

平成 27 年 5 月 29 日（金）13：10～15：10，県立文書館研修・会議室

講演 「三豊市文書館 開館後の成果と課題」

宮田 克成（三豊市文書館）

参加者 19 名

イ 役員会の開催

第 1 回 平成 27 年 5 月 29 日（金）15：30～16：30 県立文書館研修・会議室

第 2 回 平成 27 年 11 月 20 日（金）15：30～16：30 広島県情報プラザ研修室

ウ 研修会の開催

第 1 回 平成 27 年 10 月 1 日（木） 広島市中区地域福祉センター大会議室，広島市公文書館

テーマ 「写真の管理とデジタル化の現場」

講師 中川利國（広島市公文書館長）

参加者 40 名

第 2 回 平成 28 年 2 月 16 日（火）呉市役所 7 階 754 会議室

テーマ 「呉市における文書管理改善の取り組み」

参加者 31 名

エ 会報（『広文協通信』）の発行

第 28 号 平成 27 年 11 月 20 日発行（宮田克成「三豊市文書館 開館後の成果と課題」ほか）

第 29 号 平成 28 年 3 月 31 日発行（益田宏明「地方公共団体における文書管理の現状と課題」ほか）

(2) 古文書解読同好会の指導と助言

ア 第 1 グループ（平成 5 年に結成）

毎月第 2 火曜日（10:30～14:30）に例会開催（11 回），平成 27 年度の会員数は 67 名。

午前の講師は主任研究員西村 晃。使用テキストは「村上家乗 文久元年」（広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵），午後の講師は会員山田道信氏。使用テキストは世羅郡甲山町「御用年誌帳」（文久 3 年），「学頭智洞 三業惑乱御吟味誌」など。

イ 第 2 グループ（平成 7 年に結成）

毎月第 3 木曜日（13:30～15:30）に例会開催（11 回），平成 27 年度の会員数は 65 名。

講師は主任研究員西村 晃。使用テキストは「村上家乗 安政六年」（広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵）

(3) インターンシップ実習生の受入れ

平成 27 年 8 月 31 日(月)から 9 月 11 日(金)の間，神戸学院大学人文学部人文学科 3 年生，京

都大学文学部言語学専修3年生，大阪大学法学部国際公共政策学科3年生各1名，計3名について，インターンシップとして受け入れた。

文書館業務の概要の他，行政文書・行政資料・古文書の整理実習，行政文書の審査，展示の撤収作業，古文書保存帙の作成，虫菌害被害と書庫環境整備，襖の下張文書整理作業などを体験してもらった。

(4) 職場体験学習の受入れ

平成27年7月30日（火）から8月2日（金）の間，広島市立城南中学校2年生，3名について，職場体験学習として受け入れた。

館内・展示見学の他，書庫清掃，文書箱の作成，図書や資料へのラベル貼付，絵葉書や観光パンフレットの整理，文書館PRのための壁新聞作成などを体験してもらった。

(5) 広島県文書管理に関する解説と施設見学受入れ

5月19日（火）東広島郷土史研究会古文書研究会員 17名

6月6日（土）文書館講演会参加者 17名

6月20日（土）広島大学教育学部社会系コース1年生22名，引率教員2名 計24名

8月7日（金）香川県立文書館長など 2名

1月5日（火）広島大学大学院総合科学研究科「文理融合型リサーチマネージャー養成プログラム」受講大学院生6名（当日欠席者1名は1月25日来館），引率者布川弘教授（広島大学大学院総合科学研究科）・小宮山道夫准教授（広島大学文書館）

2月2日（火）学習院大学人文科学研究科アーカイブズ専攻の保坂裕興教授

(6) レファレンス集の作成

広島県立文書館が，平成17年度（2005年度）～平成25年度（2013年度）に対応したレファレンスの中から，主だったものを主題別に分類してまとめ，ホームページに掲載した。

※ 従来の年次別レファレンス集は，一部修正・削除したものを除き，全て主題別レファレンス集に統合した。

(7) 広島県史年表

『広島県史 年表（別編Ⅰ）』（広島県，昭和59年3月）を，「政治・経済」と「社会・文化」の分類をはずして，時代別に，年月日順に配列した「年表PDF版」を作成し，ホームページへ掲載した。平成27年度は「考古」，「古代」（603～1179年），「中世1」（1180～1440年），「中世2」（1441～1600年），「近世1」（1601～1780年），「近世2」（1781～1867年）を掲載した。

8 業務日誌

- 4月1日(水) 読売新聞広島総局が、取材のため来館(8日に「被災資料 よみがえる 県立文書館 HP に修復の手引き」、10日に「県立文書館で展示 三好家に伝わる 21点」と報道)
- 4月3日(金) 朝日新聞が収蔵文書展を「信長・秀吉の書状など 30点 中区で「三好家展」と報道
下向井寄稿論文が『記録と史料』25号に掲載
- 4月6日(月) ビジュアルパンダーが、ケーブルテレビ(ひろしまケーブル TV, HICAT, ふれあいチャンネル)番組のため、収蔵文書展を収録
- 4月9日(木) 移管された県教委文書を受領し、運搬(整理し、13日に観音書庫へ運搬, 荒木)
- 4月14日(火) 古文書解読同好会(第1グループ)
- 4月16日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
- 4月20日(月) FM 東広島「防災ひろば」に出演し「東広島の災害の記録」を紹介(西村)
NHK 広島放送局が被爆後の広島県知事告諭(巨春市文書)を撮影(5月1日のプライムS「被爆70年 焦土の放送局〜ヒロシマは何を伝えてきたか〜」などで放送)
- 4月23日(木) 劣化したマイクロフィルム(複製済)をその他のフィルムと別置
- 4月25日(土) 日本アーカイブズ学会の2015年度大会へ出席(26日まで, 東京, 荒木)
- 4月28日(火) 元産業振興機構職員から、商工関係の行政資料約100冊を受贈
- 5月1日(金) 『中国新聞』(文化欄)に、収蔵文書展記事(「広島県立文書館 古文書を公開 長州戦争 広島藩兵の動向」)が掲載
高路家文書寄贈受入れ
- 5月11日(月) 広報課へ年間事業計画を説明し、PR戦略の指導を受ける(宇都・石原・小寺)
- 5月12日(火) 中国放送が宇品凱旋館等の絵葉書(長船資料)等を取材(21日の「RCC ニュース6」で放送)
古文書解読同好会(第1グループ)
- 5月14日(木) 賀茂郡高屋東村・高橋家文書追加寄贈(西村)
- 5月15日(金) 広島市・平岡家文書寄贈受入れ
- 5月16日(土) 山陽日日新聞社が収蔵文書展を取材(西村)
- 5月19日(火) 東広島郷土史研究会古文書研究会が施設見学(長澤・西村・西向)
- 5月20日(水) 国際課より広島県の海外移住」をテーマにした展示への協力を要請
- 5月21日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
- 5月22日(金) 記録管理学会2015年研究大会へ参加(23日まで, 丸亀市, 西村)
- 5月27日(水) 国際課・JICAと「移住」をテーマにした共同展示について協議(館長・研究員他)
- 5月28日(木) 開架行政資料などの入替作業(石原)
- 5月29日(金) 平成27年度広文協総会と第1回役員会開催
- 6月1日(月) 第10回中国四国地区アーカイブズウィーク(7日まで)
- 6月2日(火) 旧鈴峯短大から『50年史』他寄贈
- 6月4日(木) 『中国新聞』(文化欄)に収蔵文書紹介記事「みこし行列平和の証し 10月に復活 広島東照宮の「通り御祭礼」とは」が掲載
- 6月6日(土) 文書館講演会「戦国大名三好氏の興亡と三好生勝」開催、希望者に書庫案内
中国放送が被爆時の千田町巡査派出所(御幸橋西詰)に関する行政文書を取材(8月6日のTBS「NEWS23 シリーズ「戦後70年」番組で放送)
- 6月8日(月) 全国公文書館長会議出席(東京, 松浦, 9日まで)
- 6月9日(火) 古文書解読同好会(第1グループ)
- 6月10日(水) 第一回選別会議
- 6月11日(水) 文化財の虫歯害・保存対策研修会へ参加(12日まで, 東京, 下向井)
- 6月12日(金) 文書調査員会議
- 6月13日(土) 古文書解読入門講座(第1回)開講
- 6月15日(月) 書庫で除湿機の稼働開始

- 6月17日(水) 県教委総務課に学校資料の保存について協力依頼(館長・荒木)
- 6月18日(木) 古文書解読同好会(第2グループ) 整理を終えた監査委員文書を観音書庫へ運搬
- 6月20日(土) 広島大学教育学部社会系コース1年生等が施設見学
- 6月23日(火) 中国新聞に収蔵文書紹介展記事「通り御祭礼 最古の絵図 県立文書館で発見」が掲載
- 6月25日(木) 中国新聞「原爆で失われた文化財」に戦前の縮景園(清風館)の絵葉書(長船資料)が掲載
- 6月27日(土) 古文書解読入門講座(第2回) 収蔵文書の紹介展「広島東照宮「通り御祭礼」展～二百年振りに復活する城下町の祭り～」開始(9月5日まで)
- 6月29日(月) 加計・井上家文書の追加寄託受入れ
- 6月30日(火) 行政資料受入れ
- 7月1日(水) ビジュアルパンダーが、ケーブルテレビ番組のため収蔵文書の紹介展を収録(西村・宇都・石原・日高)
- 7月7日(火) 第二回選別会議
- 7月8日(水) 祇園東中学生の生徒らが職場体験事前訪問のため来館(長澤・下向井・長谷川) 箕浦家文書寄贈受入れ
- 7月10日(金) クールシェア開始(9月18日まで) 栗栖家文書寄贈受入れ 加計・井上家文書(襖)追加寄贈受入れ
- 7月11日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
- 7月14日(火) 古文書解読同好会(第1グループ)
- 7月16日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
- 7月18日(土) 続古文書解読入門講座(第1回)開講
- 7月22日(水) 職場体験学習の祇園東中学校生徒3名を受入れ(24日まで)
- 7月25日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
- 7月27日(月) 秋の特別展示開催に関して協議(JICA・国際課・安藤・研究員等)
- 7月30日(木) 東部農林水産事務所から移管された文書を受入れ(福山, 荒木)
- 8月1日(土) シャレオ中央広場のデジタルサイネー
- ジで収蔵文書紹介展のPR映像を放映(31日まで)
- 8月3日(月) 佐川印刷が東照宮「通り御祭礼」記念誌作成のため、収蔵文書紹介展の展示資料を撮影
- 8月4日(火) 安田女子大学「古文書学実習」学外実習(欠席者1名が9月10日に来館) 観音書庫で書架5台を設置 「LIVING HIROSHIMA」(田中嗣三資料)掲載写真が、NHK・BS1「キャノン・ハーシー“ヒロシマ”への旅～なぜ祖父は語らなかつたのか」(BS世界のドキュメンタリー)で放映(5日まで)
- 8月6日(木) 祇園東中学校生徒が作成した職場体験レポートを閲覧室階段下に掲示
- 8月7日(金) 香川県立文書館館長・職員が視察のため来館
- 8月8日(土) 古文書解読入門講座(第5回)
- 8月12日(水) 長船資料追加6点寄託
- 8月19日(水) 広島藩家中・橋本家文書追加寄贈受入れ 観音書庫で書架設置(神原)
- 8月22日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
- 8月24日(月) 清水高雄文書寄贈受入れ
- 8月25日(火) 文書の埃払い用集塵機を改良作成(西向)
- 8月29日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
- 8月31日(月) インターンシップ大学生3名受入れ(9月11日まで) 『広島県立文書館紀要』第13号発行
- 9月2日(水) ちゅびCOM(CATV)が東照宮「通り御祭礼告知番組のため収蔵文書の紹介展」取材
- 9月7日(月) 白木書庫で書架を設置(神原)
- 9月8日(火) 古文書解読同好会(第1グループ) 福山市山野公民館へ出張(荒木)
- 9月9日(水) 県立図書館の書庫改修工事に伴い、荷解整理室を同館へ提供(3月18日まで)
- 9月12日(土) 古文書解読入門講座(第7回)
- 9月14日(月) 県庁で行政文書選別作業(荒木・神原, 9月18日, 24日, 29日, 30日, 10月

- 1日, 22日も)
- 9月15日(火) 広島市立中央図書館で展示準備作業(西村・囑託員)
- 9月17日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
広島市立中央図書館企画展「広島東照宮「通り御祭礼」展」開始(10月14日まで)
広島ホームテレビが旧広島県庁舎写真(広島築湊百年史資料)を取材(30日「鯉のはなシアター」で放映)
- 9月18日(金) 尾道市立中央図書館職員来館(西村・下向井)
中国新聞が広島市立中央図書館の展示「「通り御祭礼」知っとる？」報道
- 9月19日(土) 続古文書解読入門講座(第3回)
- 9月26日(土) 古文書解読入門講座(第8回)
- 10月1日(木) 広文協第1回研修会(広島市公文書館, 西村・西向)
- 10月3日(土) 古文書解読入門講座(第9回)
- 10月5日(月) 広島県情報プラザ火災・防災訓練
特別展示「広島から世界へ～移住者の歴史と現在」開始(12月26日まで)
NHKのローカルニュースで特別展示を放送
- 10月8日(木) 観音書庫へ行政文書を運搬(荒木)
- 10月9日(金) 明治神宮職員が来秋の展示調査のため来館
- 10月10日(土) 京都・兼田文隆氏所蔵資料(映像資料)の追加寄贈受入れ
- 10月13日(火) 古文書解読同好会(第1グループ)
- 10月15日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
- 10月16日(金) ビジュアルパンダーが, ケーブルテレビ番組のため特別展示を収録(長澤ほか)
- 10月17日(土) 続古文書解読入門講座(第4回)
- 10月19日(月) 情報公開セミナーに参加(東京, 宇都)
- 10月20日(火) 『広島県史 年表』のうち, 考古から中世までの「年表 PDF版」をホームページへ掲載(近世は3月3日に掲載)
平成17~25年度に対応した主要なレファレンスを主題別に分類し, ホームページへ掲載
- 10月21日(水) 福山市山野公民館へ出張(荒木)
- 10月22日(木) 中国新聞「戦時中の情報統制」に戦時中の隣組回覧(加計・井上家文書)が掲載
福山市の県立葦陽高校へ出張(西村)
- 10月24日(土) 古文書解読入門講座(第10回)及び修了式
- 10月26日(月) 行政資料収集作業(県庁書庫, 28日まで, 荒木他4名)
- 10月28日(水) ちゅびCOM 広島が「東照宮通り御祭礼」に関して取材(西村)
- 11月4日(水) 谷口博資料寄贈受入れ
- 11月5日(木) 中国・四国地区文書館等職員連絡会議へ出席(6日まで, 岡山市, 長澤)
- 11月7日(土) 広島大学・県立文書館・県立図書館「古典の日」連携第1回公開講座開催
- 11月10日(火) 古文書解読同好会(第1グループ)
- 11月11日(水) 溶解文書を搬出
- 11月12日(木) 全史料協全国大会に出席(14日まで, 秋田県大仙市, 西向)
行政資料受入れ
- 11月14日(土) 広島大学・県立文書館・県立図書館「古典の日」連携第2回公開講座開催
- 11月17日(火) アジア歴史資料センター職員来館(長澤・荒木)
- 11月19日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
JICA 職員来訪
- 11月20日(金) 行政文書・古文書保存管理講習会と第2回広文協役員会を開催
- 11月21日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)
- 12月2日(水) 埴坂道子氏所蔵文書寄贈受入れ(荒木)
- 12月4日(金) 長船友則氏収集資料の調査(西向)
- 12月5日(土) 第1回広島大学文書館研究集会へ参加(西村)
- 12月8日(火) 古文書解読同好会(第1グループ)
- 12月9日(水) 日本年金機構職員中国ブロック本部職員が駐留軍関係年金記録の資料調査
- 12月11日(金) 行政文書を県庁書庫から観音書庫へ運搬
- 12月17日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
- 12月19日(土) 続古文書解読入門講座(第6回)

- 12月24日(木) 岡崎家文書追加寄贈受入れ
行政資料受入れ
- 1月5日(火) 広島大学大学院総合科学研究科大学院
生実習
- 1月12日(火) 収蔵文書の紹介展「収蔵資料で見る「年
始」の歴史」展開始(3月19日まで)
古文書解読同好会(第1グループ)
- 1月16日(土) 続古文書解読入門講座(第7回)
- 1月19日(火) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅱ」
に参加(21日まで, 荒木)
ビジュアルパンダーが, ケーブルテレ
ビ番組のため収蔵文書の紹介展を収録
(西向・日高)
- 1月21日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
広島市公文書館の依頼で文書整理・補
修の実技指導(同館, 西向・下向井)
- 1月26日(火) 平成27年度日本古典籍講習会へ参加
(29日まで, 国文学研究資料館, 下向井)
- 1月27日(水) 西部厚生環境事務所から移管された文
書を受入れ(廿日市, 荒木)
- 2月2日(火) 学習院大学アーカイブズ専攻の保坂教
授が施設見学(長澤)
- 2月3日(水) 平和記念資料館がリニューアルに向け
て高野源進知事書簡を撮影
- 2月4日(木) 移管された県教委文書を受領し, 運搬
(9日・24日も, 荒木他)
- 2月9日(火) 古文書解読同好会(第1グループ)
- 2月16日(火) 広文協第2回研修会(呉市役所, 荒木・
西向)
- 2月18日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
- 2月20日(土) 続古文書解読入門講座(第8回)
- 2月24日(水) 県教委文書引取り(荒木他)
- 2月26日(金) ホームページの保存管理講座に「文書
の虫害対策と保存環境」, 「資料の所在調
査」を掲載
- 2月27日(土) 全史料協近畿部会の例会「被災資料の
救済を考える-被災自治体の立場から-」に
パネラーとして参加(西宮, 西向)
- 3月1日(火) 松崎家文書寄贈受入れ
- 3月2日(水) 日本年金機構本部職員が駐留軍関係年
金記録の資料調査
- 3月8日(火) 古文書解読同好会(第1グループ)
利用者用ロッカーを交換
- 3月13日(日) 『広島県立文書館だより』第40号発行
- 3月17日(木) 古文書解読同好会(第2グループ)
観音書庫の書架増設準備(神原)
- 3月19日(土) 続古文書解読入門講座(第9回)及び
修了式
- 3月25日(金) 読売テレビが「広島子どもを守る会」
関係資料(今堀誠二文書)を番組制作の
ため撮影
監査委員会から移管された文書を受入
れ, 運搬(荒木他)
『広島県立文書館資料集』9発行
- 3月28日(月) 収蔵文書展「広島県の市町村合併」開
始(6月11日まで)
- 3月31日(木) 永年勤務表彰式(県庁, 長澤)

III 法律・条例・規則

1 公文書館法

昭和 62 年 法律第 115 号

最終改正 平成 11 年 法律第 161 号

(目的)

第 1 条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第 2 条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録（現用のものを除く。）をいう。

(責務)

第 3 条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第 4 条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第 5 条 公文書館は、国立公文書館法(平成11年法律第79号)の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第 6 条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんに努めるものとする。

(技術上の指導等)

第 7 条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第4条第2項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法(昭和24年法律第127号)の一部を次のように改正する。

第4条第7号の次に次の1号を加える。

7の2 公文書館法(昭和62年法律第115号)の施行に関すること。

附 則(平成11年12月22日法律第161号)抄

(施行期日)

第1条 この法律は、平成13年1月6日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和63年広島県条例第1号)

(設置)

第1条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第3条 文書館は、次の業務を行う。

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 文書等の利用に関すること。
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること。
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊

行に関すること

- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な
事業に関すること

(職員)

第4条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

- 2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮
監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか、文書館の内
部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定め
る。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない
範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月広島県規則第59号で、同63年10月1日
から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号

最終改正 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は、広島県立文書館（以下「文書
館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるも
のとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前9時から午後5
時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前
9時から正午までとする。

2 文書館の長（以下「館長」という。）は、必要が
あると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更
することができる。

3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨
時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を
文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第17
8号）に規定する休日

- (3) 1月2日から同月4日まで及び12月28日か
ら同月31日まで

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館
日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館
日において臨時に開館することができる。

3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開
館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館
に掲示するものとする。

(遵守事項)

第4条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守
しなければならない。

1 広島県立文書館設置及び管理条例（昭和63年広島
県条例第1号）第1条に規定する文書等（以下「文
書等」という。）又は文書館の施設若しくは設備を
亡失し、き損し、又は汚損しないこと。

2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文
書館の秩序を乱す行為をしないこと。

3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第5条 文書館においては、次に掲げる行為をして
はならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、
この限りでない。

- (1) 寄付の募集
- (2) 爆発物その他危険物の持ち込み
- (3) 行商その他これに類する行為
- (4) 宣伝その他これに類する行為
- (5) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類
の設置

(入館の制限等)

第6条 館長は、前2条の規定に違反するおそれの
ある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文
書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命
ずることができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

第7条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受ける
ことができる。

2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、
寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書
等と同様の取り扱いをするものとする。

3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

第8条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めた場合を除き、利用に供しないものとする。

(1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部

(2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの

2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

(利用券)

第9条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第1号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第2号による利用券(以下「利用券」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

3 利用券の有効期間は、交付の日から1年とする。

4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければならない。

(閲覧の手続)

第10条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第4号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」という。)を借り受けるものとする。

2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第11条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合

は、この限りではない。

(文書等の複写)

第12条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第7号による亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第15条 館長は、非常勤の職員をもって充てること

ができる。

(委任規定)

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則(抜粋)

(平成13年広島県規則第31号)

(文書等の廃棄等)

第9条 完結文書(第7条第2項の規定により決定された保存年限が30年である完結文書(第4項において「30年保存文書」という。)を除く。)の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては総務課長等において、その他のものにあっては主務取扱主任において廃棄するものとする。

2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃

棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、総務課長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。

- 3 総務課長等又は主務取扱主任は、前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館(以下「文書館」という。)で保存することの適否について文書館の長(以下「文書館長」という。)の審査を受けなければならない。
- 4 総務課長等又は主務取扱主任は、保存年限の満了した30年保存文書及び前項の審査により文書館で保存すると決定された完結文書については、それらの文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

附 則(平成24年4月1日規則第35号)抄
(経過措置)

- 2 この規則による施行前に主務取扱主任が決定した保存年限が長期である文書等の管理については、なお従前の例による。ただし、当該文書のうち、完結年度の翌会計年度の4月1日から起算して30年を経過する完結文書については、総務課長等又は主務取扱主任は、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡すよう努めるものと

する。

5 広島県文書等管理規程(抜粋)

(平成13年広島県訓令第5号)

(文書等の廃棄等)

- 第43条 総務課長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。
- 2 総務課長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは、当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。
- 3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第11号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、総務課長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

＝ 利 用 案 内 ＝

1 開館時間

月～金曜日 9時～17時

土曜日 9時～12時

2 休館日

日曜日、国民の祝日・休日

年末年始（12月29日～1月3日）

3 閲覧の仕方

- ・ 初めて利用される方は閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- ・ 目録やカードで必要な文書を検索し、閲覧申請書に必要事項を記入してカウンターに出してください。
- ・ 一度に利用できる文書は、5点までです。
- ・ 文書の検索や利用について分からないことがあればカウンターでお尋ねください。

4 資料の複写等

- ・ 文書・図書の館外貸出しは行いません。
- ・ 文書の複写は、別に許可が必要です。カウンターで所定の手続をしてください。
- ・ 複写は、実費をいただきます。

ホームページ：

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/164/>

Eメールアドレス：

monjokan@pref.hiroshima.lg.jp



交通 JR 広島駅から
広島港行(ベイシティ宇品経由)バス
…広島県情報プラザ前下車
広島港行(紙屋町経由)路面電車
…広電本社前下車約500m
広島県情報プラザ内駐車場 利用可能(有料)

広島県立文書館事業年報 第27号

(平成27年度分)

(平成28年6月発行)

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

広島県情報プラザ内

TEL 082(245)8444

FAX 082(245)4541